

議会報告会報告書

平成28年4月22日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

B 班

代表 長谷川知司

平成28年3月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成28年 4月22日 (金) 19:00～20:00

2 開催場所

赤崎公民館

3 参加人数 (市民)

1 人

4 担当班議員名

(長谷川知司) (笹木慶之) (吉永美子) (松尾数則)
(下瀬俊夫) (河崎平男)

5 報告会次第

(1) 市議会議長挨拶

(2) 3月議会の報告

① 総務文教常任委員会 (笹木慶之) [司会] (長谷川知司)

② 民生福祉常任委員会 (吉永美子) [記録・受付] (河崎平男)

③ 産業建設常任委員会 (松尾数則)

④ 一般会計予算決算常任委員会 (下瀬俊夫)

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

- ① オート駐車場の地権者は個人か事業所か。

[回 答]

個人である。

- ② 場外車券売場「オートレース宇部」はどこにできたのか。

[回 答]

東岐波にできた。

- ③ マタニティブックスタートとはどんなものか。

[回 答]

赤ちゃんがお腹にいるときから本の読み聞かせをするものである。

- ④ 厚狭駅南口駐車場の料金改定で利用者は恩恵を受けているが、入り口と出口が分かりづらい。

[回 答]

担当部署へ伝える。

- ⑤ サポート寄付は県外からか。

[回 答]

平成20年からふるさと納税として始まっているが、96件で300万円あり、そのうち71件がオートレース選手である。それ以外は市外の人である。今後は特産品をアピールしたらよいと考える。

- ⑥ 地域通貨制度とはどのようなものか。

[回 答]

例として可児市がKマネーとして年間1億円の地域通貨を発行している。現在はボランティアのポイント制として寝太郎通貨を発行し、市内の登録店で商品を買うことができる。30万円では通貨が多くないので流通しない。市は地域通貨制度を拡大する方針と聞いている。

- 意見 1. 新病院になったにもかかわらず、収益が少ないのでさみしい。
2. 労働基準監督署跡地や建物の利活用をしたらよいと考えていたら、利活用されるのでうれしい。